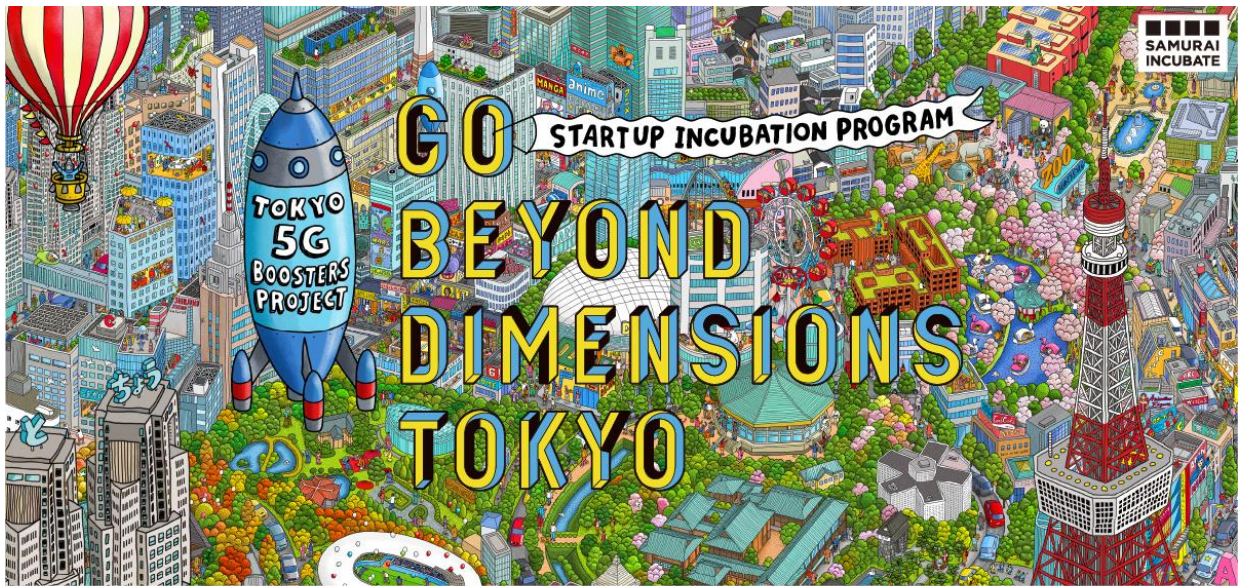


---

東京都「5G 技術活用型開発等促進事業」採択アクセラレータープログラム  
「GO BEYOND DIMENSIONS TOKYO」  
東京都立大学が街中実装パートナーとして参画  
大学・研究機関との連携でイノベーションエコシステムを強化

---

株式会社サムライインキュベート（本社：東京都港区、代表取締役：榊原 健太郎、以下「当社」）は、東京都が推進する「5G 技術活用型開発等促進事業」において、スタートアップを支援する開発プロモーターとして採択されており、最長3カ年度の長期伴走支援で5G イノベーションの街中実装、事業化を推進するアクセラレータープログラム「GO BEYOND DIMENSIONS TOKYO」（以下「本プログラム」）を実施しています。今回、東京を中心とする街中にリアルな実証フィールド・アセットを有し、スタートアップと事業共創を推進していく「街中実装パートナー」として東京都立大学の参画が決定いたしました。



### 東京都立大学が街中実装パートナーとして参画

東京都立大学では、東京都が策定した「『未来の東京』戦略」の取組の一環として、キャンパスに整備した日本最大級のローカル5G 環境を提供し、民間企業や研究機関等が行う新たな5G のユースケース創出を目的とした実証実験を支援しています。本プログラムでは、東京を中心とする街中に施設・インフラ・モビリティ等をはじめとしたリアルな実証フィールド・アセットを有する複数の大手企業とともに、スタートアップと事業共創を推進していく街中実装パートナーとして東京都立大学が参画いたします。

本プログラムでは、リアルとデジタルを融合させたイノベーションの社会実装により、東京都が目指す「東京版 Society 5.0『スマート東京』」の実現に寄与するため、スタートアップ、大手企業、行政、大学・研究機関等との共創を通じたイノベーションエコシステムの構築強化をミッションに掲げています。大学・研究機関である東京都立大学の参画により、イノベーションエコシステムの構築をさらに強固なものにすることで、スタートアップの成長支援を加速させ、より生活者ニーズ起点の実用性や実現性の高い5G イノベーションを推進してまいります。

## ■ 東京都立大学ローカル5G環境の概要

東京都立大学は、南大沢キャンパスと日野キャンパス（合計 約 49 万㎡）の広範囲を 4.7GHz 帯と 28GHz 帯の特性を組み合わせることで効率的にカバーする日本最大規模（基地局数 18 局）のローカル5G環境を構築しています。

【凡例】



■南大沢キャンパス



■日野キャンパス



当社では、2030 年までに実行するビジョン「SAMURAI VISION 2030」<sup>\*</sup>の一つとして、国内外の投資や共創を通じて、世界で課題を抱える約 9 億人の人々を対象とする課題解決を目指しています。今後もイノベーションを起こそうとする企業・組織・大学・研究機関等と伴走し、イノベーション支援を推進してまいります。

注釈：2021 年 3 月 15 日付 当社プレスリリース参照

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000155.000014738.html>

## ■本プログラム概要

名称：GO BEYOND DIMENSIONS TOKYO

特設サイト：<https://samurai5g.tokyo/>

※詳細は特設サイトをご覧ください。

## ■会社概要

社名：株式会社サムライインキュベート

住所：東京都港区六本木 1-3-50

設立：2008 年 3 月 14 日

代表：代表取締役 榊原 健太郎

URL：<https://www.samurai-incubate.asia/>

創業期～シリーズ A のスタートアップを中心に投資・成長支援する VC 事業と、日本の大手企業・自治体におけるイノベーション支援事業を行っています。VC 事業で培った 0→1 の事業創出ノウハウを活かして、大手企業にとって最適なイノベーションの形を模索し、オープンイノベーション、組織や人材開発を含め企内インキュベーション支援等をカスタマイズ型で伴走支援します。

